防災について考えたこと

泉川小学校　六年　新居　桃佳

百年も前の話から、将来に伝えられる重要なこと、人々の行動、そして、今の自分達を見直すことができるんだな、と思いました。

このような話で、私達は災害を事前に防ぐことができたり、ひ害をへらす事ができます。

しかし、もしまちがった情報を信じてしまうと、防げた災害も防げなくなってしまうのではないでしょうか。だから、知識を豊富にしておくのもいいけれど、正しい情報を得て、確実な方法をなるべく実行する、というのが私は良いと思いました。知ったことから、一歩ふみ出して調べてみる、というようにしていきたいです。

今日の話で、医者はいらない包帯を探し出して、火を点けて明かりとし、人々を救うことができた。これをふまえて、一歩ふみだし、明かりは人々の元気の源、そして安心させることができるんだと分かった。

20 × 20

このことを災害時に活かせることができる

といいな、と思った。

20 × 20